

付・年 表 (昭和四十四年—平成元年)



西 暦	和 暦	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な どの 事 項
一九六九	昭和四四年	<p>鹿児島市史第Ⅰ巻発行（歴史編）</p> <p>二、二八 鹿児島市史第Ⅰ巻発行（歴史編）</p> <p>三、九 鹿児島テレビ（K T S）放送開始（四月一日から正式放送）</p> <p>三、三一 鹿児島市脇田処理場竣工 能力一回当たり 二二〇k</p> <p>四、一 武保学園開設</p> <p>四、一 市立病院公営企業法全面適用</p> <p>四、一 東谷山小学校開校</p> <p>四、一 鹿児島南警察署開庁</p> <p>四、六 救急車はビーポー、新型サイレン登場</p> <p>五、一五 市公害対策審議会を設置</p> <p>五、三〇 市街地の用途地域を一部変更</p> <p>六、一 市協力員制度発足</p> <p>六、一七 唐湊陸橋（らせん状）が完成</p> <p>七、一 南林寺公益質舗休止</p> <p>七、一 水道局吉野営業所開設</p> <p>七、一 真砂地区の町界町名変更と住居表示を実施 （真砂町、真砂本町、三和町）</p> <p>八、二二 台風九号吹上浜南部に上陸。市内で四六、四mの最大瞬間風速を観測。二〇年ぶりに台風の目に入</p>	<p>一、一九 東大安田講堂が全学共闘派の学生に占拠されていたが、警視庁機動隊により封鎖解除される</p> <p>一、二〇 米国第三七代大統領にニクソン就任</p> <p>二、一八 県営初の有料道路、指宿スカイライン（喜入く指宿）開通</p> <p>三、二 英仏両国共同開発の超音速旅客機コンコルド、初飛行テストに成功</p> <p>三、三 米国、三人乗りアポロ九号を打ち上げ、母船と月着陸船とのドッキングに成功</p> <p>四、二八 ドゴール仏大統領、信任投票に敗れて辞任</p> <p>四、四 米国で世界初の人工心臓移植手術</p> <p>五、一六 閣議、自主流通米制度を決定</p> <p>五、二六 東名高速道路が全線開通</p> <p>五、三〇 政府、新全国総合開発計画決定</p> <p>六、三 都市再開発法公布</p> <p>六、一二 わが国初の国産原子力船「むつ」が進水</p> <p>六、一四 新都市計画法施行（大正八年四月制定の都市計画法を全面的に改正、都市計画区域を市街化区域と市街化調整区域に区分）</p> <p>七、一〇 同和対策事業特別措置法が公布施行</p> <p>七、二二 アポロ十一号、初めて月面着陸に成功。人類が初め</p>

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国	内 外 な ど の 事 項
一九七〇	昭和四五年	<p>鹿児島国際観光株式会社設立</p> <p>東京と鹿児島間にジェット機の直行便が就航</p> <p>鹿児島市史第Ⅱ巻発刊（現代編）</p> <p>竜水小学校、七七年の歴史を閉じて廃校</p> <p>騒音規制法に基づく規制地域と基準について、県告示が行われる</p> <p>与次郎ヶ浜埋立工事が水搬送工法で完成</p>	<p>九、一</p> <p>九、二</p> <p>九、一二</p> <p>一〇、一五</p> <p>一一、一</p> <p>一一、五</p> <p>一一、一六</p> <p>一一、二七</p> <p>二二、二〇</p> <p>二二、二一</p> <p>二二、二二</p> <p>二二、二五</p> <p>三、二七</p> <p>三、二七</p> <p>三、三〇</p>	<p>て月を歩く</p> <p>OECD、日本の国際収支黒字定着を指摘、自由化促進を迫る</p> <p>物価安定政策会議、経済成長より物価抑制優先で意見一致</p> <p>世界最大の日石喜入原油基地が操業</p> <p>全米にベトナム反戦運動広がる</p> <p>農林省、全国十七カ所の干拓地の開田事業打ち切りを決定</p> <p>警視庁、大菩薩峠で武闘訓練中の赤軍派五三人を逮捕</p> <p>英国、死刑廃止法案を可決</p> <p>第三二回総選挙（自民二八八、社会九〇、公明四七、民社三二、共産一四、自公共伸長、社会党四〇議席減少）</p> <p>内之浦宇宙空間観測所から打ち上げたラムダ四S型五号機、国産初の人工衛星となり「おおすみ」と命名</p> <p>閣議、総合農政の基本方針（農業構造改善、兼業農業の協業化、米減産）を了承</p> <p>大阪で日本万国博覧会開幕</p> <p>九月十三日閉会 参加国七七 入場者六、四〇〇万人</p> <p>厚生省、スモン患者一、六六九人と発表。同年九月</p>



西 暦	和 暦	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な だ の 事 項
一九七一	昭和四六年	<p>日本貿易振興会鹿児島貿易相談所（ジエトロ）が開設される。</p> <p>西鹿児島駅前一带の町界町名の変更（中央町、上之園町、西田一丁目、鷹師一丁目）</p> <p>天文館のキャバレーから出火九棟十四店を全焼、四人焼死</p> <p>市消防本部が二署制を実施（中央消防署・南消防署）</p> <p>稲荷町日豊本線で転落したダンプに列車が衝突、二人死亡、三四人重軽傷</p> <p>鹿児島市医師会館落成</p> <p>東開庭球場完成</p> <p>市交通安全対策会議条例を公布</p> <p>授産施設を営業休止</p> <p>市交通安全対策会議を設置</p> <p>鴨池中学校木造モルタル二階一棟十二教室全焼</p> <p>新都市計画法に基づく、市街化区域と市街化調整区域の線引き実施</p> <p>市史第三卷（資料編） 発行</p> <p>児童通学保護員と交通安全指導員を設置</p> <p>交通問題審議会を設置</p>	<p>文部省、小・中学校学習指導要領改正（環境・公害教育を重視）</p> <p>ロサンゼルスで大地震が発生、死者四〇人</p> <p>東大宇宙航空研究所が国産一号衛星の打ち上げに成功。「たんせい」と命名</p> <p>山口県柱島沖で爆沈した戦艦陸奥の艦尾、二七年九カ月ぶりに浮上</p> <p>第七回統一地方選挙・都知事に美濃部亮吉再選、大阪府知事に社共推薦の黒田了一初当選</p>
一〇、一	一〇、一六	一、二二	一、二〇
一〇、三一	一一、一	一一、二四	二、一〇
一一、一	一一、二四	一一、二五	二、一〇
一一、二四	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五	一一、二五	二、一〇
一一、二五	一一、二五		

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
	三二五	建設部建築指導課を設置	四一六 天皇、皇后両陛下が広島島の原爆慰霊碑を初めて参拝
	三三〇	鴨池水泳プール完成	五七 英仏共同開発の超音速旅客機コンコルド、音速の二倍で英仏間を初飛行
	三三一	東桜島町にゴミ焼却炉完成	五一 横綱在位十一年の大鵬が引退
	四一	建築基準法の一部改正に基づき特定行政庁として建築確認事務を行う	六五 熊本国税局がネズミ講利殖の、第一相互経済研究所を脱税容疑で手入れ
	四一	伊敷消防分遣隊を新設	六一 沖縄返還協定、東京とワシントンで同時調印（昭和四七年復帰決まる）
	四一	鹿児島商業高校坂元町へ新築移転	六二七 第九回参議院選挙（自民六一、社会三九、公明一〇、民社六、共産六）
	四一	玉里保育園開設	七一 環境庁発足
	四一一	県知事・県議会議員選挙（金丸氏知事再選）	七二六 アポロ十五号で打ち上げた月面車で月探査
	四一一	県立鴨池陸上競技場完成	七三〇 訓練中の自衛隊ジェット戦闘機が、岩手県雫石町上空で全日空ボーイング七二七機と衝突。全日空機空中分解して墜落、乗員乗客一六二名全員死亡
	四二五	市長・市議会議員補欠選挙（末吉氏市長再選）	八一五 ニクソン米大統領、金とドルの交換一時停止、一〇%の輸入課徴金実施などのドル防衛策を発表（ドルショック）、八月一六日東証ダウ株価大暴落
	五一	無料税務相談を開設	九八 中国共産党副主席林彪、クーデターに失敗
	五一五	土地区画整理協会が発足	九二七 天皇、皇后両陛下がヨーロッパ七カ国を親善訪問
	六一	東桜島地区ごみ定時収集を開始	九二八 内之浦東大宇宙センターからミュー四S三号機打ち上げ成功。国産初の科学衛星第一号「しんせい」と命名
	六九	山下速夫氏収入役を辞任	一〇一〇 NHK総合テレビ全面カラー化となる
	六二二	鹿児島臨海工業地帯二号用地埋め立て完成	
	六二四	本市に大気汚染防止法及び水質汚濁防止法が適用される	
	七一	上荒田、高麗地区の町界町名変更と住居表示実施（高麗町、荒田一丁目、荒田二丁目）	
	七二四	夏迫丸喜氏収入役に就任	

西曆	和曆	市の主な事項	国	内外などの事項
一九七二	昭和四七年	<p>七・一九 名譽市民元鹿兒島市長勝目清氏の市民葬が行われる</p> <p>七・二二 全九州高校総合体育大会鹿兒島市で開催</p> <p>七・二七 鹿兒島県と岐阜県が姉妹盟約締結</p> <p>八・一三 二号用地理立地の町名決定 (卸本町、南栄一丁目、四丁目)</p> <p>九・一 鹿兒島市旗を制定</p> <p>九・二八 小島次雄氏、市議会議長に就任</p> <p>一〇・一 身体障害者に友愛バスを発行</p> <p>一〇・一 大気汚染防止法に基づく政令市となる</p> <p>一〇・二二 機構改革。消防本部を消防局に改称。新たに環境保全室、清掃部を新設</p> <p>一一・一 鹿兒島西警察署発足</p>	<p>一〇・二〇</p> <p>一一・一三</p> <p>一二・一八</p> <p>一二・一九</p>	<p>世界最大のタンカー日石丸が喜入港に初入港</p> <p>アメリカの火星探査機「マリナー九号」が火星をめぐる軌道に乗り、火星初の人工衛星となる</p> <p>一〇カ国蔵相会議、金一オンス、三八ドルなどに合意(スミソニアン合意)</p> <p>大蔵省、基準外国為替相場を一ドル＝三〇八円に変更を告示</p>
一九七二	昭和四七年	<p>一・一 児童手当制度発足</p> <p>一・九 県内で初めてのノーカーデーが鹿兒島市で実施される</p> <p>二・二 高速フェリー「さんふらわあー」就航。(鹿兒島、高知、名古屋)</p> <p>三・二二 脇田し尿処理場増設工事完成</p> <p>三・三〇 市立病院が臨床研修病院の指定を受ける</p> <p>三・三一 旧鴨池空港閉鎖</p>	<p>一・三</p> <p>一・二四</p> <p>二・三</p> <p>二・一九</p> <p>二・二一</p>	<p>日米繊維協定調印</p> <p>元日本兵横井庄一軍曹、グアム島の密林で発見される</p> <p>札幌で第十一回冬季オリンピック大会開催</p> <p>連合赤軍五人が騒井沢の河合楽器浅間山荘に管理人の妻を人質に籠城。二八日に銃撃戦の後人質を救出、犯人全員逮捕</p> <p>ニクソン米大統領、中国訪問</p>

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
	三、三二	西田、南林寺の両公益質舗を廃止	三、一五 山陽新幹線、新大阪〜岡山間が開業
	三、三一	授産施設廃止	三、二二 奈良県明日香村の高松塚で極彩色の壁画古墳が発見される
	三、三一	鹿児島市授産所	四、一六 ノーベル賞作家、川端康成が自殺
	三、三一	昭和二十三年 七月三〇日開設 昭和三十二年 二月 休止 昭和四十七年 三月三二日廃止	五、一三 大阪南区の雑居ビル千日デパートビルで火災、七階のアルサロの客をはじめ一八人が酸欠で死亡
	四、一	真砂本町二五―十三	五、一五 沖繩施政権が二七年ぶり日本に返還され、沖繩県が発足
	四、一	中央保健所、新屋敷町から鴨池町へ移転	五、二六 閣議、初の環境白書を了承
	四、一	消防救助隊発足	五、三〇 イスラエル、テルアビブ国際空港で三人の日本人ゲリラが自動小銃を乱射二十八人死亡、七人重軽傷を負う事件が発生
	四、一	文化財保護条例を制定	六、一 道路交通法改正公布（初心者若葉マーク取付けなど）
	四、一	新鹿児島空港開港（始良郡溝辺町十三塚原）	六、一一 田中通産相、政権構想の骨子「日本列島改造論」を発表
	四、一	老人福祉ブザー設置	六、一二 英仏共同開発の超音速旅客機コンコルド、羽田に飛来（騒音は空港付近で一二〇ホンを記録）
	四、一	自然遊歩道第一号（三重岳）開設	六、一七 米、ウォーターゲート事件発生
	四、一	一点字広報紙「かごしま市民のひろば」発刊	六、二二 自然環境保安法公布、大気汚染防止法・水質汚濁防止法各改正公布（公害無過失損害賠償責任法）
	四、二三	市議会議員選挙	七、一 老人福祉法改正公布（七〇歳以上の医療無料化）
	五、一	K T S テレビで市政番組「市政の窓」を放送開始	七、一 佐藤栄作内閣総辞職
	五、一二	酒匂俊一氏、市議会議長に就任	
	五、一二	鹿児島谷山一区港開港	
	五、三〇	鹿児島臨海工業地帯三号用地埋立完成	
	六、一	太陽国体市実行委員会実施本部発足	
	六、三	日航が鹿児島〜香港間に定期航空路開設	
	六、一五	鹿児島市民歌制定	
	六、二九	九州新幹線基本計画決定	

西暦	和暦	市の主な事項	国内外などの事項
一九七三	昭和四八年	老人医療費助成制度（七〇歳以上の老人医療無料化）実施	英、デンマーク、アイルランド、ECに加盟（拡大EC発足）
一〇	一〇・一四	平川動物公園開園 建設事業費 用地買収開始 昭和三十五年八月十三日 工事中 昭和三十六年四月五日	一五、五億九千四百万円
一一	一一・一一	第二七回国民体育大会（太陽国体）秋季大会開催	一一・六
一二	一二・一一	第八回全国身体障害者スポーツ大会開催	一二・一〇
一三	一三・一一	市立病院の本館が完成。総工費約一二億円	一三・八、民社一九、公明二九、無一四、社会復調・共産躍進九
一四	一四・一一	国際航空路ナウル〜鹿児島線を開設	一四・二二
一五	一五・一一		一五・二二
一六	一六・一一		一六・二六
一七	一七・一一		一七・二六
一八	一八・一一		一八・二二
一九	一九・一一		一九・二二
二〇	二〇・一一		二〇・二六
二一	二一・一一		二一・二二
二二	二二・一一		二二・二六
二三	二三・一一		二三・二六
二四	二四・一一		二四・二六
二五	二五・一一		二五・二六
二六	二六・一一		二六・二六
二七	二七・一一		二七・二六
二八	二八・一一		二八・二六
二九	二九・一一		二九・二六
三〇	三〇・一一		三〇・二六
三一	三一・一一		三一・二六
三二	三二・一一		三二・二六
三三	三三・一一		三三・二六
三四	三四・一一		三四・二六
三五	三五・一一		三五・二六
三六	三六・一一		三六・二六
三七	三七・一一		三七・二六
三八	三八・一一		三八・二六
三九	三九・一一		三九・二六
四〇	四〇・一一		四〇・二六
四一	四一・一一		四一・二六
四二	四二・一一		四二・二六
四三	四三・一一		四三・二六
四四	四四・一一		四四・二六
四五	四五・一一		四五・二六
四六	四六・一一		四六・二六
四七	四七・一一		四七・二六
四八	四八・一一		四八・二六
四九	四九・一一		四九・二六
五〇	五〇・一一		五〇・二六
五一	五一・一一		五一・二六
五二	五二・一一		五二・二六
五三	五三・一一		五三・二六
五四	五四・一一		五四・二六
五五	五五・一一		五五・二六
五六	五六・一一		五六・二六
五七	五七・一一		五七・二六
五八	五八・一一		五八・二六
五九	五九・一一		五九・二六
六〇	六〇・一一		六〇・二六
六一	六一・一一		六一・二六
六二	六二・一一		六二・二六
六三	六三・一一		六三・二六
六四	六四・一一		六四・二六
六五	六五・一一		六五・二六
六六	六六・一一		六六・二六
六七	六七・一一		六七・二六
六八	六八・一一		六八・二六
六九	六九・一一		六九・二六
七〇	七〇・一一		七〇・二六
七一	七一・一一		七一・二六
七二	七二・一一		七二・二六
七三	七三・一一		七三・二六
七四	七四・一一		七四・二六
七五	七五・一一		七五・二六
七六	七六・一一		七六・二六
七七	七七・一一		七七・二六
七八	七八・一一		七八・二六
七九	七九・一一		七九・二六
八〇	八〇・一一		八〇・二六
八一	八一・一一		八一・二六
八二	八二・一一		八二・二六
八三	八三・一一		八三・二六
八四	八四・一一		八四・二六
八五	八五・一一		八五・二六
八六	八六・一一		八六・二六
八七	八七・一一		八七・二六
八八	八八・一一		八八・二六
八九	八九・一一		八九・二六
九〇	九〇・一一		九〇・二六
九一	九一・一一		九一・二六
九二	九二・一一		九二・二六
九三	九三・一一		九三・二六
九四	九四・一一		九四・二六
九五	九五・一一		九五・二六
九六	九六・一一		九六・二六
九七	九七・一一		九七・二六
九八	九八・一一		九八・二六
九九	九九・一一		九九・二六
一〇〇	一〇〇・一一		一〇〇・二六

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
	二 一 五	第十八回全国菓子大博覧会が鹿児島市与次郎ヶ浜で高松宮殿下ご夫妻をお迎えして開催(十二日間の期間中、観客は延べ七六万人)	一・二七 ベトナム和平協定調印
	三 三	脇田地区土地区画整理事業換地処分	二・一四 円、変動相場制に移行(国際通貨危機収拾に対処)
	三 四	南港地区の町界町名変更と住居表示実施(東郡元町、南郡元町、新栄町、宇宿一丁目く三丁目)	二・一六 我が国初の誘導衛星(たんせい二号)が誕生
	四 一	海江田能武氏・山口哲夫氏助役に就任	四・二 建設省、四八年の地価公示価格を発表(前年比三〇・九%の暴騰)
	四 一	地域福祉館第一号なぎさ福祉館開設	四・一二 国民の祝日法により振り替え休日が規定される
	四 一	老人居室整備資金貸付制度を実施	四・二七 公労協、私鉄総連など六八単産三一〇万人参加の春闘史上初のゼネスト決行
	四 一	老人レジャー農園を開設	五・八 閣議、景気過熱抑制のため一九七三年度公共事業の大幅繰延べを了承
	四 一	長寿者祝金制度を実施	八・八 来日中の韓国新民党の前大統領候補金大中氏、東京のホテルから白昼ら致される
	四 一	広木小学校開校	九・一四 ガット閣僚会議、東京宣言を採択(多角的貿易交渉)
	四 一	鴨池公民館開館	一〇・六 第四次中東戦争勃発
	四 一〇	鹿児島市民の環境をよくする条例を公布	一〇・一七 ペルシヤ湾岸六カ国、原油公示価格二%引上げを決定
	四 一〇	イギリスの豪華観光船オロンセイ号が谷山港に入港	一〇・一七 O A P E C、石油減産措置を決定(石油戦略の発動)
	四 一三	玉里園が伊敷団地へ移転新築、「いしき園」と名称変更	一〇・二三 エクソン、シェル両社、原油価格三〇%引上げを通告。翌日、他のメジャーも追随
	五 一五	磯海岸の琉球人松跡に新たに那覇市の協力により琉球松十本が復活	一〇・二三 江崎玲於奈、ノーベル物理学賞決定
	六 五	鹿児島市土地開発公社設立	一〇・二四 国際石油資本(メジャー)五社が日本に対し約一〇%の原油供給削減を通告(石油危機で日本経済は大混乱)
	六 一五	新用途地域が指定される	

西暦	和暦	市の主な事項	国内	内外などの事項
一九七四	昭和四九年	<p>六・一五 石川島播磨重工業一号用地B区に進出決定</p> <p>七・一 市長事務部局に新しく局制度を採用。 (環境保全局、都市整備局、市民生活局、経済局(総務局))</p> <p>七・一 乳幼児医療費の一部助成を実施</p> <p>七・二四 活動火山周辺地域における避難施設等の整備等に関する法律が公布される</p> <p>八・六 ミニ消防車導入</p> <p>一一・一 鹿児島市でパークキングメーター始動</p> <p>一一・一四 県石油危機で物資節約令を出す</p> <p>一一・二三 ガソリンスタンドの日曜・祝日閉鎖実施</p> <p>一二・一 玉里福祉館開設</p> <p>一二・三 下荒田、天保山地区の町界町名変更と住居表示実施 (下荒田一丁目、四丁目、天保山町)</p> <p>一二・八 鹿児島市立少女合唱隊を結成。隊員六八名</p> <p>一二・二七 第一次総合計画を策定 本市の都市像を『陽光あふれるみどりのまち』とする</p> <p>一二・二八 桜島、島内(鹿児島市及び桜島町)が避難施設緊急整備地域に指定される</p>	<p>一〇・三一 石油危機の余波として、トイレトペーパー買い占め騒ぎ起こる。以後、砂糖、洗剤等日用品にも波及</p> <p>一一・一六 閣議、石油緊急対策要綱を決定</p> <p>一二・一三 県内初の高速道路、九州縦貫自動車道 薩摩吉田〜加治木間一七・三kmが開通</p> <p>一二・二二 国民生活安定緊急措置法・石油受給適正化法公布施行</p>	<p>公正取引委員会、石油連盟と石油元売り十二社を独禁法違反で告発</p> <p>石油連盟と石油元売り十二社を独</p>
	一・九	<p>鹿児島市民の環境をよくする条例を施行 みどりのまちづくり推進本部を設置</p>	<p>一一・一九</p>	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
二、二七	三、一	消防局四〇m級はしご車購入	二、二五 衆議院予算委員会、商社の悪徳商法、石油の便乗値上げを追及
三、一	三、一	南部処理場・脇田分場処理開始	三、七 ユリゲラーがテレビ出演、超能力ブーム起こる
三、一	三、一	みどりの監視員を設置	三、一〇 フィリピンのルバング島で発見された小野田寛郎元陸軍少尉、救出される
三、五	三、一五	石川島播磨重工業㈱と鹿児島開発事業団が鹿児島臨海一号用地B区の用地売買契約を締結	三、三一 インフレ反対国民集会、全国二七〇カ所で一三〇万人参加
三、一九	三、一九	市指定文化財を指定(有形文化財四 記念物五)	三、七 蛭川虎三、京都府知事に当選。全国初の七選(一九七八年に引退)
三、三一	三、三一	交通局が財政再建団体を脱却	四、九 黒之瀬戸大橋開通
四、一	四、一	中小企業センターが発足	四、一 春闘で空前の交通スト(六〇〇万人参加、国鉄初の全国運休)
四、一	四、一	市立高等看護学校が開校	五、一 建設省、一、一現在の土地価格公示
四、一	四、一	緑丘中、坂元小、明和小、西伊敷小学校が開校	五、一九 仏大統領選、決選投票でジスカールデスタンが辛勝、二〇代大統領に就任
四、一	四、一	南林寺福祉館開設	六、二六 国土利用計画法の実施にあたる国土庁発足
四、一	四、一	田上分遣隊を新設。東桜島分遣隊を設置	七、二 川内火力発電所運転開始
四、一	四、一	鴨池緑地公園開設	七、七 第一〇回参議院議員選挙(自民六二、社会二八、公明一四、共産一三、民社五、革新伯仲)
四、一	四、一	水道局谷山営業所を開設	八、八 アメリカ、ウオーターゲート事件によりニクソン大統領がテレビを通じて演説し、九日付で辞任することを表明
四、一六	四、一六	鴨池陸上競技場跡地、日本住宅公団に売却	八、九 フォード副大統領、第三八代米大統領に就任
四、二三	四、二三	オーストラリア・パース市と姉妹都市の盟約を結ぶ	八、九 フォード副大統領、第三八代米大統領に就任
四、三〇	四、三〇	旧鹿児島空港跡地に救難用ヘリポートが完成	八、九 フォード副大統領、第三八代米大統領に就任
五、二三	五、二三	小島次雄氏、市議会議長に就任	八、九 フォード副大統領、第三八代米大統領に就任
六、一	六、一	勤労青少年ホーム開館	八、九 フォード副大統領、第三八代米大統領に就任

西 曆	和 曆	市の主な事項	国 内 外 な ど の 事 項
	六、一	市立病院に人工透析部を設置	一〇、一〇
六、一	六、一	広木コンポスト施設操業を停止	一、二六
六、一七	六、一七	太平洋戦争民間犠牲者慰霊碑「霊よ安らかに」を市役所前に建立	田中首相、閣議で辞意表明（後継総裁選出で大平・福田両派對立）
七、一	七、一	重度心身障害者等医療費助成を実施	椎名悦三郎自民党副総裁、三木武夫を新総裁とする 裁定案を掲示。一、二、四、三木を総裁に選出
七、一	七、一	身体障害者介護人派遣制度を実施	第七四回臨時国会が召集され田中内閣が総辞職。三木内閣が発足
七、八	七、八	郡元、鴨池、上荒田地区の町界町名変更と住所表示実施（郡元一丁目～三丁目、鴨池一丁目～二丁目、上荒田町）	パキスタン北部で大地震。震央付近は壊滅的な被害を受け死者約五、〇〇〇人、負傷者一万五、〇〇〇人以上の惨事となる
八、一	八、一	中国からの帰国者に対する見舞金支給を実施	
八、一	八、一	人形劇、図書館併設移動バスが活動を開始	
八、一八	八、一八	夏の甲子園で鹿児島実業高校チームがベスト四に進出	
八、一四	八、一四	鴨池海浜ニュータウンの造成終わる	
九、一	九、一	移動浴槽車派遣事業を実施	
九、二	九、二	宇宿町に移転した鹿児島大学医学部付属病院がオープン	
九、一二	九、一二	錫山地区、岩屋部落の飲料水から国の水道水基準を二倍以上も上回るヒ素が検出される	
一〇、一七	一〇、一七	谷山二号用地に鹿児島総合卸商業団地が落成	文芸春秋十一月号で「田中角栄研究（その金脈と人脈）」掲載の記事を契機に田中首相辞任へ
一〇、一七	一〇、一七	市中心身障害者対策協議会を設置	
一一、一	一一、一	市雇用相談室を設置	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な だ の 事 項
一九七五	昭和五〇年	<p>鴨池港区が開港</p> <p>一一・一〇 南海フェリー（鴨池く垂水間）が就航</p> <p>一一・一 独居老人家庭訪問員設置事業を実施</p> <p>一一・五 市水問題協議会発足</p> <p>二・二五 国道三号線拡幅工事のため伊敷消防分遣隊が新築移転</p> <p>二・二二 中小企業センター新館竣工</p> <p>三・一 第三次延長農協合併助成法により、鹿児島広木、吉野、下伊敷、伊敷、皆与志、吉田町北が、合併。鹿児島中央農協と認可される</p> <p>三・一二 新栄町に水質検査所がオープン</p> <p>三・一七 オーストラリアの豪華客船ロッテルダム号（三万八千トン）谷山港に寄港</p> <p>三・二九 吉野町滝之神浄水場完成。四月一日より通水開始</p> <p>四・一 吉野消防分遣隊を新設</p> <p>四・一 上町福祉館開設</p> <p>四・一三 県知事・県議会議員選挙。金丸氏知事再選（三期目）</p> <p>四・二七 市長・市議会議員補欠選挙。山之口安秀氏市長当選</p> <p>五・一九 大島紬織機センター、織機棟完成（鉄筋コンクリート造二階）</p>	<p>一・一三 中国、全人代第一回会議を開催する</p> <p>三・一〇 山陽新幹線の岡山く博多間が開業（東京・博多間6時間56分）</p> <p>四・五 台湾、蔣介石総統死去</p> <p>四・一三 第八回統一地方選挙</p> <p>四・二三 アメリカ、ベトナム戦争終結声明</p> <p>四・三〇 南ベトナム、サイゴン政権が無条件降伏。革命勢力サイゴン入城、全権を掌握</p> <p>五・七 エリザベス英女王く夫妻来日</p> <p>六・一九 初の国際婦人年世界会議がメキシコシティで開催</p> <p>七・一七 沖縄訪問中の皇太子く夫妻がひめゆりの塔参拝中、火炎ビンを投げられたが無事</p> <p>七・一九 沖縄国際海洋博覧会が開幕</p> <p>八・四 日本赤軍がクアラルンプールで米・スウェーデン両大使館を占拠。過激派七人釈放を日本政府に要求。政府は五人を釈放。</p>



西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
	三、一四	平川動物公園に南米ペルーからラマ、アルパカが仲間入り	二、四 米上院外交委員会多国籍企業小委員会の公聴会で、ロッキード社が対日販売工作資金を支払った事が公表される
	四、一	城西公民館開館	二、一六 衆議院予算委員会でロッキード事件の証人喚問行われる
	四、一	西紫原保育園開設	二、一九 実用人工衛星「うめ」打ち上げ成功
	四、一	市中心障害児通園施設わかば園開設	二、二四 ロッキード事件の強制捜査開始
	四、一	松原町に夜間保育所「たちばな園」を開設	三、一 衆議院予算委員会でロッキード事件究明のため、第二次証人喚問で大庭全日空前社長ら五証人を尋問
	四、一	市立乳児院、鹿児島乳児院と合併し薬師町へ移転	五、一三 「三木おろし」工作表面化（七カ月におよぶ党内抗争に発展）
	四、一	工業再配置促進費補助金による紫原福祉館開設	五、一四 衆議院・参議院にロッキード問題調査特別委員会を設置
	四、一	細田口埋立処分地を開設（埋立完了予定昭和六一年三月）	六、一五 民法改正により離婚後の姓の自由が認められる
	四、一八	武岡小学校、明和中学校開校	六、二二 ロッキード事件で丸紅・全日空の首脳逮捕
	五、二	市軽費老人ホーム谷山荘開設	六、二五 国会議員河野洋平ら六人自民党を離党し「新自由クラブ」を結成
	五、二〇	酒匂俊一氏、市議会議長に就任	七、一七 第二一回モンテリオール・オリンピック開催
	六、七	鴨池空港跡地の町界町名変更と住居表示実施（鴨池新町）	七、二七 ロッキード事件で田中角栄前首相を外為法違反容疑で逮捕
	六、二五	水道局、鴨池空港跡地に新築移転	八、二四 桜島町赤水と横山間の国道二二四号桜島避難道路が完成
	七、五	九州南部を中心に降り続いた豪雨で宇宿、鴨池町で崖崩れ事故が発生。死者十三名の惨事	九、六 ソ連のミグ二五戦闘機が函館空港に強行着陸。乗員のペレンコ空軍中尉は米国へ亡命を求める
		草牟田地区、城西地区の町界町名変更と住居表示実施 新照院町、草牟田二丁目、二丁目、城山二丁目、城西一丁目、三丁目、薬師二丁目	

西 曆	和 曆	市の主な事項	国内	内外などの事項
一九七七	昭和五二年	<p>二丁目、鷹師二丁目</p> <p>七・一〇 海江田能武氏・山口哲夫氏助役を辞任</p> <p>一〇・二 英国の観光船マルコポーロ号、谷山港に寄港</p> <p>一〇・二 日本赤十字百年記念展に出席のため常陸宮ご夫妻ご来鹿</p> <p>一〇・一二 与次郎ヶ浜地区の町界町名変更と住居表示実施 (与次郎一丁目)～(二丁目)</p> <p>一一・一 永井隆治氏・日高又弘氏助役に就任</p> <p>一一・三 谷山青果地方卸売市場業務閉鎖</p> <p>一一・四 中央卸売市場、青果市場東開町へ移転、業務開始 昭和五〇年一月 建設着工 昭和五一年九月 完成 総工費約四八億二、八〇〇万円 昭和五一年一〇月一〇日開場</p> <p>一一・三〇 土地区画整理事業換地処分により魚見町が誕生</p> <p>一二・二 鹿兒島港谷山二区の各種港湾施設と産業道路工事が完成</p> <p>一二・三〇 南消防署郡元分遣隊を真砂本町へ新築移転</p> <p>昭和五二年</p> <p>一・六 鹿兒島くぱアニューギニア間の国際航空路が開設される</p> <p>二・一六 鹿兒島県全域に大雪、鹿兒島市内で積雪一〇cmを記録</p> <p>二・二七 県知事選挙(鎌田要人氏当選)</p>	<p>九・九</p> <p>一〇・一二</p> <p>一〇・二九</p> <p>一一・三</p> <p>一一・一〇</p> <p>一一・一九</p> <p>一二・五</p> <p>一二・二四</p>	<p>中国毛沢東主席、北京で死去</p> <p>中国でクーデター未遂、江青ら四人組逮捕</p> <p>政府、七七年度以降の「防衛計画の大綱」決定</p> <p>一一・五、毎年度の防衛費をGNP一%以内にする と決定</p> <p>米大統領に民主党カーター当選</p> <p>天皇在位五〇年記念式典開催</p> <p>九州縦貫自動車道の加治木～溝辺鹿兒島空港間七・七km開通</p> <p>第三四回総選挙(自民二四九、社会一一三、公明五五、民社二九、共産一七、新自由七一七、無所属二一、自民八人を追加公認して過半数となる)</p> <p>三木内閣総辞職、福田赳夫内閣成立</p> <p>E.C・カナダ・ノルウェー、二〇〇カイリ漁業専管水域実施。米ソも実施(この年、主要各国が実施)</p> <p>米で日本製カラーTV輸入急増を問題化、四、七日米政府間で自主規制合意</p> <p>日本「領海十二カイリ・漁業専管水域二〇〇カイ</p>

西 曆	和 曆	市の主な事項	西 曆	和 曆	国内外などの事項
	三、五	忘れ雪、市内平地で6cm。昭和二年三月二日以來実に四一年ぶり			
	三、一	新しい鹿児島市基本計画を策定			
	三、三	祇園之洲公有水面埋立事業竣工（水搬送工法による埋立）			
	三、二四	市の中心街、樋之口町ビル工事現場で二五〇キロ爆弾一個が見つかり、付近住民二千世帯五千人が避難して陸上自衛隊の爆発処理隊により処理される			
	四、一	城西福祉館開設			
	四、一	谷山市民会館開館			
	四、一	障害児保育事業実施（国の制度四歳以上の軽度心身障害児）			
	四、一	防災条例を制定			
	四、一	無料登記相談を実施（毎月一回第二木曜日）			
	四、一	グリーンストーム作戦を開始 （緑化推進事業整備一〇ヶ年計画策定）			
	五、一	鹿児島臨海工業地帯一号用地B区完成			
	六、八	鹿児島湾の桜島周辺で異常な赤潮が発生。養殖ハマチが次々に死亡。被害総額約六億九千万円			
	六、二四	吉野町竜ヶ水で山崩れ発生。約七万トンの土石がふもとの住家十三戸を押しつぶし、九人が生き埋めになり死亡			
	七、一	寝具無料乾燥事業を実施			
			九、一〇		指宿スカイライン顕娃く谷山間二九km開通
			四、一		ソ連、日ソ漁業条約破棄通告。五、二七日ソ漁業暫定協定調印（領土問題は分離）六、一発効
			四、二九		和歌山県有田市で集団コレラ患者発生、一人死亡
			六、一六		厚生省が発表した「五一年簡易生命表」によると、日本人の平均寿命は男性七二、一五歳 女性七七、三五歳
			六、二五		第十一回参議院議員選挙（自民六三、社会二七、公明一四、民社六、共産五、新自ク三、社市連・革自連・他諸派各一、無所属五）
			七、一〇		東京都議選（与野党逆転。公・社・共の三党は少数与党に転落）
			七、一〇		文部省、「君が代」を国歌として規定 問題化
			七、二三		原水禁統一世界大会開催
			八、三		北海道の有珠山が大噴火
			八、七		中国、「四つの近代化」明記の新党規約を発表
			八、一三		プロ野球巨人軍の王貞治選手が通算七五六号本塁打の世界一の記録を達成一九五国民栄誉賞第一号授与される
			九、三		台風九号が沖永良部島を直撃、重軽傷者 一三八人 住家・非住家全壊 二、三一七戸 半壊・一部損壊 四、二五三戸などの大被害を出す。沖永良部台風と命名される。
			九、二八		バリ発東京行き日航機がインド上空で日本赤軍を名

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九七八	昭和五三年	<p>七、一一 伊敷、千年、緑ヶ丘団地の町界町名変更と住居表示実施（千年一丁目～二丁目、西伊敷一丁目～七丁目、緑ヶ丘町）</p> <p>七、二五 鹿児島県社会福祉センターが鳴池新町に完成</p> <p>八、二 鹿児島市衛生公社設立</p> <p>九、一 印鑑登録証明に間接証明方式を採用</p> <p>九、二四 西郷南洲没後百周年記念式典</p> <p>一〇、一 人材銀行開設</p> <p>一〇、二六 ナポリ通りの街路樹をフェニックスから楠へ改植</p> <p>一一、七 埋立地、新しく町名誕生（祇園之洲町、七ツ島一丁目～二丁目）</p> <p>一一、一〇 鹿児島市農協で五億七千万円を不正融資、山林復興などに四億五千万円のこげつき。県警が本店など六カ所家宅搜索</p> <p>一一、一五 九州縦貫自動車道、薩摩吉田～鹿児島北間六、六kmが開通</p> <p>一二、二三 サラ金苦情相談実施（毎週一回）</p>	<p>一〇、四 税制調査会、一般消費税導入を提言</p> <p>一一、四 閣議、第三次全国総合開発計画を決定（定住圏構想）</p> <p>一二、一 歴史小説家、海音寺潮五郎氏死去</p> <p>一二、（五）中小企業倒産防止共済法公布（連鎖倒産防止目的）</p> <p>一九七八、四、一施行</p> <p>社会党大会、飛鳥田一雄委員長を選出</p> <p>閣議、次年度予算編成方針を決定（国債依存率三〇％以内の線を放棄）</p>
二、二三	<p>一、一五 土地区画整理事業換地処分により三町誕生（武岡一丁目～三丁目）</p> <p>中山地区「桜ヶ丘団地」が完成</p>	<p>一、一四 伊豆大島近海を震源にマグニチュード七の地震が発</p>	
一、一	<p>国民健康保険の被保険者に対し高額医療費の貸付制度実施</p>	<p>一、四 円の対ドル相場、一ドル＝二三七、九円の戦後最高値記録（二〇、三二に一九七五、五円を記録、年末は一九五、一円）</p> <p>総理府、初の婦人白書を発表 （女性労働人口、全体の三七、四％）</p>	

西 曆	和 曆	市の主な事項	国内外などの事項
	三、三〇	市民体育館が完成	生。伊豆半島の各所で土砂崩れが続発、死者二四人の被害が出る
四、一	北部清掃工場操業開始（建設費五五億八、六〇〇万円）	二、一四 円相場高騰、関連中小企業対策臨時措置法を施行	鹿兒島県、大隅開発計画（志布志湾開発）に伴う環境アセスメントを公表
四、一	財団法人鹿兒島市衛生公社、し尿収集、運搬業務を開始	二、二〇 大手合板メーカーの永大産業倒産（負債総額一、八〇〇億円）	中国、新憲法採択（四つの近代化、台湾解放を明記）
四、一	西陵・西谷山・桜丘西小学校が開校	三、五 石油税法公布（エネルギー対策財源）	新東京国際空港（成田空港）が十二年ぶりに開港
四、一	宮川・皆与志幼稚園が開園	四、一八 初の国連軍縮特別総会開幕	宮城沖を震源とするマグニチュード七、五の地震が発生。二七名死亡、一、一七二名負傷、建物の全半壊五、八四四件の大被害
四、一	吉野保育園開設	五、二〇 皇太子ご夫妻、ブラジル、パラグアイ両国親善訪問	日韓大陸棚協定発効
四、一	市民相談室に手話通訳者を置く	六、二二 厚生省が発表の「五二年簡易生命表」によると我が国の平均寿命は男七二、六九歳、女七七、九五歳となり、男はスエーデンを抜き世界一となる	農林省を農林水産省と改称
四、一	鹿兒島大学に歯学部が誕生	七、一 農林省を農林水産省と改称	第四回サミット、ボンで開催。七、一七インフレなき成長の総合戦略を打ち出した「ボン宣言」を採択
四、二〇	鹿兒島県歯科医師会口腔保健センター開設	七、一六 英国で世界初の試験官ペビーが誕生	
四、二〇	フランシスコ・ザビエル上陸記念碑が祇園之洲公園に完成	七、二五	
四、二六	活動火山対策特別措置法の制定		
五、一一	稲葉茂成氏、市議会議長に就任		
五、一三	西郷南洲顕彰館が落成		
五、一四	大久保甲東没後百年記念式典が行われる		
六、一九	玉里団地の町界町名変更と住居表示実施（玉里団地一丁目～三丁目、若葉町）		
七、二八	鹿兒島市、垂水市及び桜島町の区域が降灰防除地域として指定される		

西 曆	和 曆	市の主な事項	国内外などの事項
一〇・一		無料建築相談が開設される。県建築設計事務所協会の協力で毎月一回開設	八・一 郵便貯金のオンライン化開始
一〇・二		鹿児島市で女兒ばかりの四つ子誕生	八・二二 北京の人民大会堂で園田・黄華両外相が日中平和友好条約に調印
一〇・一〇		パース市から親善使節団十五名が来鹿	九・二八 日本テレビ、音声多重放送開始
一〇・一二		中央警察署前のグリーンベルトで「パース通り」の命名式を行う	一〇・二二 鄧小平中国副首相ら日中平和友好条約批准書交換式に来日。一二日批准書交換
一〇・二四		土地区画整理事業換地処分により七町誕生（桜ヶ丘一丁目〜七丁目）	一一・一一 無限連鎖講（ネズミ講）防止法公布
一一・二五		市立病院周産期医療センター設置	一一・二六 自民党総裁予備選挙で大平正芳幹事長が一位。一二・一六 大平新総裁に決定
一一・三〇		ソ連観光船ブリアムーリエ号谷山港に入港	一二・二五 日米農産物交渉妥結（牛肉・オレンジの輸入枠拡大。米、自由化時期明示の要求は撤回）
一二・一八		谷山支所庁舎オープン（鉄筋コンクリート五F 工費八億七、三〇〇万円）	一二・二六 福田内閣総辞職。一二・二七 大平正芳内閣成立
昭和五四年			税制調査会、一般消費税試案を答申
一九七九			米中、国交回復
一・九		鹿児島ドック鉄工が負債八八億円を抱え倒産	一・一三 国公立大で初の共通一次試験を実施
二・二六		谷山塩屋、笹貫地区の町界町名変更と同居表示実施（東谷山一丁目、小松原一丁目）	一・一七 国際石油資本、対日原油供給削減を通告
三・一		市医師会が休日夜間急病センターを設置	二・一 伊ランのホメイニ師、十五年ぶり亡命先のパリから帰国
三・一三		谷山港に豪華客船クイーンエリザベスII世号入港	二・二二 初の天文学衛星「はくちょう」を内之浦から打ち上げる
三・九		大島紬、墨付場建設（真砂本町、鉄骨スレート平屋）	米国ベンシルベニア州スリーマイル島原子力発電所二号機で放射能がもれ州知事緊急事態を宣言。原発
三・三〇		鹿児島刑務所の始良郡吉松町への移転が決定	三・二八

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国	内 外 な だ の 事 項
	三、三二	日高山伏物語之碑、毛利正直、兵六夢物語之碑の建立	四、三	周辺八km以内の地域住民が避難
	四、一	錦江台小学校、西紫原中、坂元中学校開校	四、三	中国、中ソ友好同盟総合相互援助条約の破棄をソ連に通告
	四、一	下伊敷保育園開設	四、二二	市町村議員選挙、保守中道勝利
	四、一	伊敷公民館開館	五、四	英国総選挙で保守党が圧勝し、サッチャー党首が英国初の女性首相に就任
	四、一	武福祉館開設	五、八	日本電気、パーソナルコンピュータを発表。九月に発売され、パソコンブームの口火となる
	四、三	小松原市民館開館	六、一八	第五回主要先進国首脳会議（東京サミット）開幕。二九日各国別の石油輸入抑制目標を決定した「東京宣言」を採択
	四、五	福祉コミュニティセンター（祇園之洲センター）が開館	七、一	東名高速道日本坂トンネル下り線で大型トラックなどが玉突き追突し、一七三台が次々炎上、七人が死亡する大惨事が起きる
	四、八	県議会議員選挙	七、二七	ガット東京ラウンドのジュネーブ議定書調印（日本の鉱工業品平均関税率は、一九八七年には約三%にまで引き下げ）
	四、一九	防災行政無線免許（呼出名称かごしまぼうさい）	九、六	阿蘇中岳が爆発。噴石が観光客を直撃し、三人死亡、十一人が重軽傷を負う
	四、二二	市長選挙（山之口氏再選）	一〇、七	第三五回総選挙（自民二四八、社会一〇七、公明五七、共産三九、民社三五、新自々四、社民連二、自民一〇人）を追加工認して過半数を維持「四〇日抗争」始まる
	五、一八	鹿児島臨海工業地帯一号用地A区完成	一〇、二六	韓国の朴正熙大統領射殺される
	七、二	南部処理場処理開始	一〇、二八	木曾御岳山が有史以来初めて噴火
	七、一六	原良、永吉団地、武岡ハイランド地区の町界町名変更と住居表示実施（明和一丁目と五丁目、武岡四丁目と五丁目）		
	七、三〇	谷山一号用地埋立地の市域編入で町の設定（南栄六丁目、谷山港一丁目と三丁目）		
	九、二六	大久保利通像建立		
	一〇、一	日豊本線・南宮崎～鹿児島間電化開通		
	一一、二〇	全ての児童の幸せを願って国際児童年記念モニュ		

西 曆	和 曆	市の主な事項	国 内	外 な ど の 事 項
一九八〇	昭和五五年	<p>メントが吉野公園に建立される</p> <p>第二七回全日本剣道選手権大会で、鹿児島県警の末野栄二六段が初優勝する</p> <p>県立図書館、視聴覚センターが開館</p> <p>天保山公園に「坂本龍馬新婚の碑」建立</p> <p>世界第一の豪華客船キャンペラ号谷山新港へ入港</p> <p>市立病院で二回目の五つ子の赤ちゃん誕生</p> <p>勤労婦人センター開館</p> <p>東谷山福祉館、松原福祉館開設</p> <p>精神薄弱者通所・授産施設「希望の園」設置</p> <p>ゲートボール場設置事業（県補助事業）実施</p> <p>東谷山中学校・桜丘中学校開校</p> <p>吉野出張所庁舎（鉄筋コンクリート二階建）改築</p> <p>日本航空の成田〜鹿児島〜香港〜シンガポール線開設</p> <p>市議会議員選挙で公園など二三四ヶ所の公営掲示場設置</p>	<p>一、一、六 衆参両院本会議、決選投票で大平正芳を首相に指名</p> <p>一、一、九 第二次大平内閣成立</p> <p>一、一、一八 第一回東京国際女子マラソン開催</p> <p>二、二、二一 衆参両院本会議、一般消費税反対を決議</p> <p>二、二、二七 ソ連軍が国境を突破してアフガニスタンに侵攻</p>	<p>一、一、四 米、ソ連のアフガニスタン介入報復措置発表（穀物輸出の大幅削減など）</p> <p>三、二、二二 九州縦貫自動車道の溝辺鹿児島空港〜栗野間が開通</p> <p>四、一 電気・ガス料金大幅値上げ実施</p> <p>四、二、二五 東京銀座の街角で、運転手・大貫さんが現金一億円を拾う</p> <p>五、一、一六 自民主流派欠席の衆議院本会議、内閣不信任案を可決</p> <p>五、一、一九 衆議院解散</p> <p>五、二、二四 日本オリンピック委員会は臨時総会でモスクワ五輪不参加を決定</p> <p>六、一、二二 大平首相が心筋こうそくによる急性心不全で死去</p> <p>六、二、二二 衆参両議院同時選挙。衆議院：自民二八四、社会一〇七、公明三三、民社三二、共産一九、新自一、二、社民連三、無所属一、参議院：自民六九、社会二、公明一二、共産七、民社六、諸派二、無所属八</p>

西 曆	和 曆	市の主な事項	国	内外などの事項
四・二〇	市議會議員選挙	七・五	厚生省発表の「五四年簡易生命表」によると日本人の平均寿命はさらに延び男性七三・四六歳、女性七八・八九歳に達する	
四・二一	鹿兒島地方務局谷山出張所新庁舎完成、業務開始	七・七	自民党最高顧問会議、話し合いによる後継総裁選出を決定（鈴木善幸に一本化）	
五・九	旭相互銀行荒田支店に覆面をした強盗が押し入り、現金七五〇万円を奪う	七・七	鈴木善幸、第七〇代首相に指名され即日鈴木新内閣スタート	
五・一五	蕨野光盛氏、市議會議長に就任	七・一七	第二回モスクワオリンピック開催（日・米・中国・西独など不参加）	
五・二四	河頭浄水場、甲突川石井手取水場通水	七・一九	福岡市営地下鉄の本格的な試運転開始	
五・三〇	武・田上公民館開館	七・二二	国鉄静岡駅前地下街で二度にわたりガス爆発。十五人死亡、二二三人が重軽傷を負う惨事となる	
六・一	市民フォト鹿兒島を創刊（発刊六月、九月、十二月、三月）	八・一六	韓国統一主体国民会議は全斗煥前国軍保安司令官を大統領に選出	
六・一一	鹿兒島銀行東谷山支店で現金輸送車が覆面をした二人組の男に襲われ、現金七五〇万円を強奪される	八・二七	アルジェリア北西部エルアスナム市でマグニチュード七・五と六・四の大地震発生。被害は広範囲におよび死者二万人以上といわれ、滞在中の日本人会社員四人も死亡	
六・二三	区画整理換地処分により草牟田町と下伊敷町の町界一部変更	九・一〇	シャットル、アラブ川など領土問題をめぐり対立していたイランとイラク両国は本格的な戦争に突入	
七・一〇	鹿兒島市の推計人口が五〇万人を突破	九・二三	米大統領選で現職のカーター大統領が敗れ、第四〇代大統領に共和党のレーガン前カリフォルニア州知事が当選	
七・二三	鹿兒島県初の「少年の船」、三四三人関西へ	一一・四	栃木県川路温泉のホテルが全焼。死者四五人の惨事となる	
七・二八	西郷団地、武、西田地区の町界町名変更と住居表示実施（武一丁目〜三丁目、西田三丁目、西陵一丁目〜四丁目）	一一・二〇	南部イタリアでマグニチュード六・八の直下型地震が発生。ナポリなどを中心にイタリア政府発表による	
一〇・一	第十三回国勢調査実施。鹿兒島市の世帯数一七七、九九九世帯、人口五〇五、三六〇人	一一・二三		
一〇・二	鹿兒島空港の三千米の滑走路が完成、使用開始 （男二四〇、一四三人、女二六五、二一七人）			

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九八一	昭和五六年	<p>市愛の福祉基金条例施行</p> <p>一、一、二 旧県立図書館を改装し、初の本格的総合博物館が開館</p> <p>二、八 県知事選挙（鎌田要人氏再選）</p> <p>二、一〇 第一回鹿児島市社会教育大会、中央公民館で開催</p> <p>二、一三 谷山小松原地区の町界町名変更と住居表示実施（小松原一丁目、二丁目）</p> <p>三、一 第五次延長農協合併助成法により、谷山、福平、平川が合併。谷山農協となる</p> <p>三、一五 鹿児島市基本構想、議会で可決される</p> <p>三、三一 県立図書館正門前に「薩摩辞書の碑」を建立</p> <p>四、一 吉野東・星峯西小学校開校</p> <p>四、二四 下水汚泥たい肥化場が運転開始</p> <p>五、一〇 国際観光船フェアスター号、谷山港に入港</p> <p>六、一七 言語障害児訓練事業を実施</p> <p>七、一 国立南九州中央病院が城山町の私学校跡地に開院</p> <p>七、一 機構を整備。都市整備・交通対策の二課を新設</p> <p>七、一 鹿児島市農協、下田農協を吸収合併</p> <p>七、三 交通局、初めての冷房電車が登場</p> <p>八、一九 鹿児島市、連日ドカ灰続く。地方気象台の観測の</p>	<p>一、六 北方領土返還運動の全国的な盛り上がりを図るため、二月七日を「北方領土の日」と閣議で決定</p> <p>一、二五 中国、四人組裁判で江青らに死刑判決。一九八三、一、二五無期懲役に減刑</p> <p>一、三〇 日産自動車、イギリスで乗用車生産を行うと発表（初の欧州本格進出）</p> <p>二、一一 市川房枝参議院議員死去。現職国会議員としては最高齢の八七歳であった</p> <p>二、二三 ローマ法王ヨハネ・パウロ二世、アジア歴訪の途次、初来日</p> <p>三、二 中国残留日本人孤児、初の正式来日（三月十六日離日、四七人中二六人の身元が判明）</p> <p>三、五 自民党、衆議院予算委員会で一九八一年度予算案を単独強行可決（一九年ぶり）</p> <p>三、一一 国鉄経営再建促進特別措置法施行令公布。赤字ローカル線七七線廃止を規定</p> <p>三、一六 臨時行政調査会（第二臨調）が設置され、会長に土光経団連名誉会長が就任</p> <p>三、二〇 神戸ポートアイランド博覧会開幕</p> <p>四、九 貨物船日昇丸、鹿児島県西方の東シナ海で米原潜に衝突され沈没、二人死亡</p> <p>五、一 日米、乗用車対米輸出自主規制で合意（一九八一年度は一六八万台に制限）</p>

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九八二	昭和五七年	<p>降灰量十五日七グラム、十六日六六グラム、十七日一〇七グラム、十九日五七グラム            清掃事務所、北部清掃工場隣接に完成            一〇、一 母子家庭などに医療費の一部を助成            一〇、一三 シルバー人材センター設立            一〇、二七 奄美信用組合鹿児島支店に白昼覆面強盗。客を人質に一、三〇〇万円強奪される            一一、五 河頭中学校三階特殊教室付近から出火。三教室を焼く            一二、二八 東桜島合同庁舎完成            支所 六三六、五二、m            公民館 六二〇、〇〇、m            消防 三四六、二二、m</p> <p>東桜島合同庁舎業務開始            一、四 名山小学校にソーラーシステムの給食用給湯設備が完成            二、二 桜川地区の町界町名変更と住居表示実施（東谷山二丁目、三丁目）            三、一 谷山農協、谷山北部農協を吸収            三、一一 谷山港にクイーンエリザベスⅡ世号の二回目の寄港</p>	<p>五、一〇 仏大統領選挙、二三年間続いたフランス保守政権が敗北、ミッテランの率いる社会党が政権の座につく            七、二六 福岡市地下鉄が開業、全国で八番目            七、二九 英国のチャールズ皇太子、ダイアナ嬢と結婚式を挙げる            八、二二 台湾で遠東航空旅客機が空中爆発、乗客の作家向田邦子ら日本人十八人が死亡            一〇、六 エジプトのサダト大統領、軍事パレードを観覧中、反乱兵士に狙撃され死亡            一〇、一六 北海道北炭夕張炭鉱でガス突出事故が発生、坑内作業員ら九三人が死亡、炭鉱事故としては戦後三番目の大惨事            一二、一〇 福井謙一京大教授がノーベル化学賞を受賞            一二、一六 経済対策閣僚会議、市場開放など黒字減らしの対外経済対策を決定</p> <p>二、八 東京のホテルニュージャパン九階客室から出火、三人死亡、二十七人重軽傷の大惨事となる            二、九 東京羽田空港で福岡発日航DC八型機が着陸に失敗、浅瀬に突っ込む。二四人死亡、一五〇人重軽傷            四、一 新五〇〇円硬貨発行            四、二 英領フォークランド諸島をめぐり、アルゼンチンと英国との紛争起こる            六、二三 東北新幹線、大宮〜盛岡間開業</p>

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
三・二四	三・二四	黒神、高免地区の地域集団電話が市街地と同じ普通電話となる	七・二三
三・三一	三・三一	モニュメント「若き薩摩の群像」を建立	九州北部に集中豪雨、長崎県長与町で一時間に一八七mmという我が国観測史上第一位の雨量を記録、長崎市を中心に各地で土砂崩れ、河川のはんらん等で死者二九四人、行方不明五人重軽傷八〇五人という大惨事となる
四・一	四・一	老人福祉対策すこやか読本配付（七〇歳到達者）	七・三〇
四・一	四・一	老人福祉対策火災警報器設置（対象者七〇歳以上の独居老人）	臨時行政調査会が第三次答申（国鉄、電電、専売三公社の分割、民営化や農業、税制など今後の行革の基本方向を提示）
四・一	四・一	桜丘東小学校、星峯中学校開校	八・一八
四・一	四・一	市機構を整備。総務局に税務部を新設	参院全国区制度を改革し、拘束名簿式比例代表制を導入する公職選挙法改正案が衆議院本会議で成立
四・一〇	四・一〇	コミュニティセンターや市民体育館等九ヶ所にブルンズ像設置	一〇・九
五・一五	五・一五	戦災復興事業収束記念式、戦災復興誌発刊	北炭夕張炭鉱が閉山、従業員全員解雇
五・一八	五・一八	森山裕氏、市議会議長に就任	一・一〇
七・三	七・三	鹿児島市に初の外人英語教師ゲイツ・スーザンさん着任	一・一五
七・四	七・四	谷山七ツ島に県営サンライフプールがオープン	上越新幹線、大宮〜新潟間が開業
七・一四	七・一四	鹿児島市民文化ホール管理公社設立。	一・一五
七・三一	七・三一	皇太子、同妃両殿下並びに礼宮殿下が全国高校総体御臨席と地方事情ご視察のためご来鹿	一・二六
八・一	八・一	昭和五七年度全国高等学校総合体育大会開催	一・二七
八・二四	八・二四	但し水泳は八月十七日〜八月二〇日	二・一四
九・一	九・一	市内中心部に記録的な集中降灰。県庁内観測点で二時間で一m当たり五・五kgの驚異的な降灰 鴨池福祉館開設	全日本民間労働組合協議会（全民労協）結成（議長 堅山利文）、四一単産・四二五万人

西曆	和曆	市の主な事項	国内外などの事項
一九八三	昭和五八年	<p>鹿兒島放送（KKB）開局</p> <p>土地区画整理事業換地処分により西紫原町誕生</p> <p>中華人民共和国長沙市と友好都市を締結（熊清泉長沙市長一行来鹿）</p> <p>第一回市婦人大会</p> <p>市民文化ホール竣工</p> <p>工期 昭和五五年十二月二十八日、昭和五七年十二月一日</p> <p>経費 約八五億円</p>	<p>一・一一 中曽根首相、訪韓。一・一二共同声明（「日韓新時代」を確認）</p> <p>一・一七 中曽根首相、訪米</p> <p>一・二七 青函トンネルの先進導坑、着工以来十九年ぶりに貫通</p> <p>二・四 種子島宇宙センターから打ち上げた初の実用通信衛星（さくら二号a）が日本で六個目の静止衛星となる</p> <p>三・一四 臨時行政調査会、行政改革に関する最終答申を首相に提出（増税なき財政再建、国債依存からの脱却など）</p> <p>五・二六 秋田沖を震源とするマグニチュード七・七の大地震発生。秋田、青森、北海道の日本海沿岸を大津波が襲い、死者一〇四人、船舶被害二、六五一隻にのぼる</p>
	<p>一〇・一</p> <p>一〇・二三</p> <p>一〇・三〇</p> <p>一一・三〇</p> <p>一二・一〇</p>	<p>市街化区域及び市街化調整区域の区域区分が見直され告示される</p> <p>市立病院に慈愛像を建立</p> <p>市民文化ホールが開館</p> <p>モニュメント、文化公園に朝の調ほか五基を建立</p> <p>友好都市中国長沙市に友好訪問団を派遣（団長、永井助役）</p> <p>古里温泉街に多量の土石流が流れ込み大被害</p> <p>老人保健医療制度が施行（七〇歳以上の医療無料制廃止）</p>	
	<p>四・一</p>	<p>南消防署、南榮五丁目に新築移転</p>	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
四	一	谷山分遣隊を新設	六、一
四	一	向陽小学校、吉野東中学校が開校	六、一
四	一	中央保健所に別館が完成	六、二
四	一	西伊敷福祉館、宇宿福祉館開設	六、二
四	一	小野市民館が開館	六、二六
四	一	大島紬のり張りセンターを設置	七、一五
四	一	市障害者対策長期行動計画策定	八、二一
四	一	在宅障害者デイ・サービス事業開始	八、二一
四	一〇	県議会議員選挙	八、二七
四	二四	市長選挙（山之口氏三選）	九、一
五	一	市立病院小児科病棟が完成業務開始	九、一
六	一八	谷山港にロイヤルバイキングスター号寄港	一〇、三
六	三〇	酒匂亨氏収入役に辞任	一〇、九
七	一	県公衆防止条例施行により深夜のカラオケ等音響機器の使用が禁止される	一〇、一二
七	一	内倉吉憲氏収入役に就任	一一、一
七	五	谷山港にパール・オブ・スカンジナビア号が寄港	一一、一
七	二六	第二五回自然公園大会に出席される皇太子ご夫妻が来鹿	一二、一八
			<p>第十三回参議院選挙。旧全国区に初の比例代表制導入</p> <p>人吉市での祈禱師一家四人殺傷の死刑囚免田栄被告の再審で熊本地裁八代支部が無罪判決を言い渡す</p> <p>亡命先の米国から強行帰国の比国反マルコス野党勢力指導者ベニグノ・アキノ元上院議員がマニラ国際空港に到着直後、射殺される</p> <p>九電川内原子力発電所一号機、全国で二五番目の商業原子炉として試運転を開始</p> <p>大韓航空機、サハリン近くのソ連領海上空でソ連戦闘機に撃墜され、邦人を含む二六九人が行方不明</p> <p>三宅島、二一年ぶり大噴火。溶岩流で阿古・薄木地区被災、八百人が本土へ避難</p> <p>ビルマ歴訪団の韓国要人一行に爆弾テロ。韓国四閣僚ら二人が死亡</p> <p>ロッキード事件丸紅ルート判決公判で田中元首相に懲役四年、追徴金五億円の実刑判決が言い渡される</p> <p>サラ金規制二法が施行</p> <p>第三七回総選挙（自民二五〇、社会一一二、公明五八、民社三八、共産二六、新自ク八、社民連</p>

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な どの 事 項
一 九 八 四	昭 和 五 九 年	<p>金融機関、第二土曜日休日開始</p> <p>八・一三 百貨店丸屋が三越と全面提携。新生丸屋として再建へスタート</p> <p>九・一 県歴史資料センター黎明館が開館</p> <p>一〇・二〇 大型帆船海王丸が谷山港に入港</p> <p>一一・二四</p>	<p>三、無所属一六)</p> <p>第二次中曾根内閣成立</p>
	一・九	<p>弁護士によるサラ金苦情相談を開設（相談日、毎月第二・四月曜日）</p>	<p>一・一八 三井三池鉱業所有明鉱で坑内火災が発生。死者八三人、重軽傷者十六人の大惨事となる</p>
	一・三〇	<p>上之原・冷水・辻ヶ丘・催馬楽団地区の町界町名変更と住居表示実施（西坂元町、東坂元一丁目～二丁目）</p>	<p>一・一九 国連食糧農業機構（FAO）、アフリカの二四カ国一億五千万人が飢餓状態にあると発表</p>
	二・二八	<p>消防局四六、一mのはしご車購入</p>	<p>二・七 米スペースシャトル「チャレンジャー」の飛行士が命綱なしの宇宙遊泳に成功</p>
	三・二三	<p>永井隆治氏助役を辞任</p>	<p>二・九 ソ連アンドロポフ書記長死去。後任にチエルネンコ氏選出</p>
	三・二四	<p>県農協連、小川町より鴨池ニュータウンへ移転</p>	<p>三・一二 財田川事件の死刑囚谷口被告に対する再審で高松地裁が無罪を言い渡す</p>
	三・二四	<p>赤崎義則氏助役に就任</p>	<p>三・一二 冒険家植村直巳さん、マッキンリーの冬季単独登頂に成功したあと遭難</p>
	三・二八	<p>桜川第二地区土地区画整理事業の事業計画決定の公告</p>	<p>三・一七 鹿児島交通(株)の南薩鉄道が廃止される</p>
	三・三〇	<p>鹿児島刑務所移転事業に伴う市と国との間の建築交換契約の調印が行われる</p>	<p>三・一八 グリコの江崎社長誘拐され、一〇億円と金塊一〇キロを要求される</p>
	四・一	<p>清和小学校・西陵中学校開校</p>	<p>七・一一 松山事件の死刑囚斉藤被告に対する再審で、仙台地裁が三人目の無罪判決を言い渡す</p>
	四・一	<p>甲南福祉館・坂之上福祉館開設</p>	
	四・一	<p>中央消防署を天保山町へ新築移転</p>	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
	四・二二 四・二四 五・一五 五・一五 五・一八 五・二六 五・二七	市議會議員選挙 谷山港にフェリックス・ジェルジンスキー号寄港 上入来幸吉氏、市議會議長に就任 執印テル市議會議員、女性初の副議長に選出される 第三五回全国植樹祭に天皇陛下ご来鹿 日、米、英、仏四カ国連合艦隊、東郷元帥五〇年祭に参加 山之口町のビル工事現場で戦時中の不発弾が見つかり処理作業 国土庁に桜島火山対策懇談会が設置される 谷山港にパール・オブ・スカンジナビア号寄港 ウイーンで開かれた第十二回世界青少年音楽祭で、初参加の鹿児島市女性合唱団「ブルニエル・ブランシユ」がグランプリとウイーン大賞を受賞 桜島爆発により直径二mからこぶし大の多量の噴石が有村町一帯に落下。民家十一戸に被害 県出身の日系二世ヘイガーさん、ヨットで単独太平洋横断に成功 西鹿児島駅地区整備推進協議会発足 国民健康保険に退職者医療制度が創設される 慈眼寺団地区の町界町名変更と住居表示実施	七・二八 八・一〇 八・二二 九・六 九・一二 一〇・三二 一一・一 一一・一六 一一・二〇
			第二三回ロサンゼルス五輪、一四〇カ国参加で開幕。日本勢は具志堅幸司が体操総合で、山下泰裕が柔道の無差別級で優勝するなど金メダル十個を獲得 国鉄再建監理委員会、中曽根首相あて第二次緊急提言で、初めて国鉄の分離・民営化の方向を明示 臨時教育審議会発足（会長岡本道雄）九、五第一回総会 全斗煥韓国大統領、来日 グリコ事件の犯人「怪人二二面相」、森永製菓も脅迫 インドのインディラ・ガンジー首相、警備隊員二人に暗殺される 日銀紙幣の一万円・五千円・千円の新札が発行される 中曽根改造内閣が発足 レーガン米大統領再選 東京都世田谷区で工事中の通信ケーブル埋設溝から出火。一般加入電話八万九千回線が十日間「三菱・大和両銀行のオンライン網が五日間にわたり不通になる 電電公社民営化法成立

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九八五	昭和六〇年	<p>(錦江台一丁目〜三丁目)</p> <p>平川動物公園にオーストラリア・クイーンズランド州からコアラ雄二頭贈呈される</p> <p>百貨店丸屋が鹿児島三越としてオープン</p> <p>長沙市斉振英市長一行来鹿</p> <p>山之口安秀市長辞表提出</p> <p>一・一五 練習帆船日本丸、谷山港に寄港</p> <p>一・一六 赤崎義則氏助役を辞任</p> <p>一・二二 第三六回全国同和教育研究大会が鹿児島市で開催</p> <p>一・二四 新高見橋完工</p> <p>一・三〇 長沙市の晝園に、鹿児島市との友好都市締結記念「友好和平」の像が完成</p> <p>一・二三 市長選挙。赤崎義則氏当選</p>	<p>一、二八 福祉大学生らのスキーツアーバスが長野笹平ダム湖に転落。二五人死亡</p> <p>二、二七 田中元首相、脳こうそくで入院</p> <p>三、一〇 青函トンネルの本坑が着工以来二〇年十カ月ぶりに開通</p> <p>三、一〇 ソ連チェルネンコ書記長死去。十一日後継新書記長にゴルバチョフ党政治局員を選出</p> <p>三、一六 「科学万博」つくば八五〇開幕</p>
	三、二九	<p>鹿児島市土地開発公社が、県農協連から跡地を購入。面積九、六三六、四五㎡</p>	
	三、二	<p>天保山公園に長沙市との友好都市締結記念『共月亭』が落成</p>	
	二、三	<p>県知事選挙(鎌田氏三選)</p>	
	一、二二	<p>桜島の有村町に緊急避難退避こうを設置</p>	
	一、二一	<p>市立病院に救命救急センター、形成外科を開設</p>	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
三、三二	中央消防署、八幡分遣隊を廃止	中央消防署、八幡分遣隊を廃止	( )九月十六日 入場者二、〇三万余人
四、一	内村勝美氏助役に就任	内村勝美氏助役に就任	日電公社と専売公社が民営化され、日本電信電話株式会社（NTT）、日本たばこ産業株式会社として発足
四、一	市交通局准用再建団体として国の指定を受ける	市交通局准用再建団体として国の指定を受ける	中曽根首相、貿易摩擦緩和のためテレビで「外国製品を一人百ドルずつ買ってほしい」と国民に呼びかけ
四、一	中央消防署名山分遣隊を新設	中央消防署名山分遣隊を新設	男女雇用機会均等法案、衆議院通過
四、一	坂元台小学校が開校	坂元台小学校が開校	詐欺まがいの商法で全国に被害を出している豊田商事本社を強制捜査
四、一	武岡福祉館、玉里団地福祉館開設	武岡福祉館、玉里団地福祉館開設	豊田商事の永野会長が大阪のマンションで二人組の暴漢に刺殺される
四、一	県児童総合相談センター開設	県児童総合相談センター開設	中曽根首相、自民党の軽井沢セミナーで「戦後政治の総決算」を主張
四、二〇	降灰収集袋を各家庭に配布	降灰収集袋を各家庭に配布	羽田発大阪行き日本航空ジャンボ機が群馬県上野村の山中に墜落。五二〇人死亡。奇跡的に生存の女性客四人を救助
五、一	経営硬直化の鹿児島市農協、県の勧告を受けて改善へ。県農協中央会も常駐して指導	経営硬直化の鹿児島市農協、県の勧告を受けて改善へ。県農協中央会も常駐して指導	「平和と友好」をテーマに掲げた神戸ユニバーシアード開幕
五、一四	平川動物公園に雄のコアラ四頭が贈呈される	平川動物公園に雄のコアラ四頭が贈呈される	メキシコ南西部でマグニチュード八・一の大規模地震が発生。死者八千人、高層建物を中心に、一三二棟が倒壊
五、二〇	日高又弘氏助役を辞任	日高又弘氏助役を辞任	閣議、国鉄の一九八七年度四月の六分割・民営化を決定
六、一	社団法人日本外交協会主催の「一日外務省」が安倍外相を迎え、鹿児島市で開催される	社団法人日本外交協会主催の「一日外務省」が安倍外相を迎え、鹿児島市で開催される	南米コロンビアで火山大噴火。火山泥流で死者二万一千人余の大惨事となる
六、一〇	農林水産省主催の「一日農林水産省」が佐藤農相を迎え、鹿児島市で開催される	農林水産省主催の「一日農林水産省」が佐藤農相を迎え、鹿児島市で開催される	
七、一	福留達夫氏助役に就任	福留達夫氏助役に就任	
七、一五	坂元本町地区町界変更と住居表示実施（坂元町）	坂元本町地区町界変更と住居表示実施（坂元町）	
七、二九	桜島の降灰、市街地で一日1.0m当たり二、四七六gの史上最高の記録	桜島の降灰、市街地で一日1.0m当たり二、四七六gの史上最高の記録	
八、三一	台風十三号枕崎に上陸。鹿児島市内で五五・六mの最大風速を観測	台風十三号枕崎に上陸。鹿児島市内で五五・六mの最大風速を観測	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九八六	昭和六一年	<p>桜島降灰対策本部設置要綱を制定</p> <p>九. 三 イギリスの豪華客船オリアナ号が谷山港に寄港</p> <p>九. 一八 鹿児島バートバンク開設</p> <p>一〇. 一 市電伊敷線・上町線を廃止</p> <p>一〇. 一 第十四回国勢調査実施。鹿児島市の世帯数一九〇、二一七世帯、人口五三〇、五〇二人（男二五一、七五二人、女二七八、七五〇人）</p> <p>一〇. 一 柳町福祉館開設</p> <p>一〇. 一 鹿児島市のグリーンストーム事業が『緑の都市賞』総理大臣賞を受賞</p> <p>一〇. 二八 鹿児島市立美術館開設</p> <p>一一. 二〇 郵政省のテレトピア構想（未来型コミュニケーションモデル都市構想）のモデル地域として鹿児島市が指定を受ける</p> <p>一一. 二三 鹿児島市中央卸売市場開設五〇周年記念式典</p>	<p>一一. 一九 ジュネーブでレーガン・ゴルバチョフ米ソ首脳会談（戦略核兵器の五〇％削減など合意）</p> <p>一一. 二五 厚生省は中高年齢層を表現する名称を応募三二万点の中から「実年」と呼ぶ事に決定</p>
三. 二四	二. 一〇	<p>川上福祉館開設</p> <p>東田上地区、田上団地区の町界町名変更と住居表示実施 （田上一丁目～四丁目、田上台一丁目～四丁目）</p> <p>鹿児島市制百周年記念事業推進委員会を設置</p> <p>鹿児島市中央卸売市場開設五〇周年記念式典</p> <p>ブロンズ像「四季の詩」が甲突川左岸緑地帯に完成</p>	<p>一. 二八 米国のスペースシャトル「チャレンジャー」空中爆発、乗組員七人全員死亡</p> <p>二. 二二 「長寿世界」記録の泉重千代翁死去。二二〇歳と二三八日だった</p> <p>二. 二五 フィリピンでアキノ女史が大統領に就任</p> <p>四. 一 男女雇用機会均等法施行</p> <p>四. 二八 ソ連チェルノブイリの原子力発電所で史上最悪の爆</p>

西 曆	和 曆	市の主な事項	国	内外などの事項
三、二五	鹿兒島刑務所、吉松町に完成	四、一	四、二九	発事故が起き、放射能汚染広がる 政府主催の「天皇陛下御在位六〇年記念式典」が国技館で天皇、皇太子をお迎えして行われる
四、一	重度心身障害者への「特別障害者手当」制度を実施	四、一	五、四	第十二回主要先進国首脳会議（東京サミット）が東京元赤坂の迎賓館で開幕
四、一	老人介護手当支給事業実施	四、一	五、八	英国のチャールズ皇太子、ダイアナ妃夫妻が来日
四、一	吉野東福祉館開設	四、一	七、六	衆議院・参議院同時選挙で自民党が衆議院三〇四、参議院七四（追加公認を含む）の大勝を収め、安定多数を確保
四、一	南消防署谷山北分遣隊を新設	四、一	七、二二	第三次中曽根内閣成立
四、一	花野小学校が開校。宮川小学校、皇徳寺ニューターウンに新築移転	四、一	七、二二	アフリカ西部カメルーンの火山口湖から有毒ガスが噴出。周辺住民一、七四六人死亡
四、一	県総合保健センター開設	四、一	九、八	第十代社会党委員長に土井たか子氏が就任
四、一	与次郎ヶ浜沖に「海づり公園」が完成	四、一	一〇、一〇	中米エルサルバドルでマグニチュード七、〇の大地震が発生。首都サンサルバドルで一、五〇〇人以上が死亡
四、一	防災行政無線局が開局	四、一	一〇、二九	N T T、一株を一、一九万七、四〇〇円で売り出し
五、一〇	市長対話の集い、第一回「こんにちは市長です」を開催	五、一〇	一一、一	一般道路でも運転者、助手席同乗者のシートベルト着用義務がスタート
五、一六	市「鹿兒島本港背後地区総合整備構想」を策定（農協連跡地の位置づけ）	五、一六	一一、二二	伊豆大島の三原山が二〇九年ぶりの大噴火。全島民に避難命令が出る
五、一九	平川動物公園、コアラの赤ちゃん誕生	五、一九	一一、二二	三井物産マニラ支店の若王子支店長が、マニラ市郊外で武装した五人組に襲われ誘拐される
五、二〇	新平田橋が完成。橋の歩道中部の彫刻「思い出・こだま」除幕	六、一四	一一、二五	東京有楽町三菱銀行支店前で現金輸送車が襲われ、三億三千万円強奪される
六、一四	川路益巳氏、市議会議長に就任	六、二六		
六、二六	姉妹都市パース市のマイケル市長が赤崎市長を表敬訪問			
六、二六	鹿兒島市電子計算組織に係る個人情報保護に関する条例を制定			

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内	外 な ど の 事 項
	七、一	旧鹿兒島刑務所の解体開始	一一、二八	国鉄分割・民営化関連八法が成立
	七、一〇	局地的な集中豪雨で平之町その他で崖崩れ。市内で十八人もの犠牲者が出る		
	七、一五	平川動物公園にシロサイが仲間入り		
	七、一八	市民代表で構成する鹿兒島市制一〇〇周年記念事業懇談会を設置		
	七、三〇	「キャブテン鹿兒島」営業開始		
	八、一	鹿兒島市電子計算組織に係る個人情報保護に関する条例を施行（二部は十二月一日から施行）		
	八、八	友好都市中国長沙市の経済技術友好代表団（团长、王克英市長）一行七人が来鹿し、赤崎市長を表敬訪問する		
	八、二五	市役所、東別館が竣工。九月八日から執務開始		
	八、三二	地下一階地上十二階、延面積一一一、〇二八㎡、工事費三、七八九、〇五二千円		
	九、一	細田口埋立処分地（民有地借用）埋立完了（開設五一、四、一）		
	九、一	横井埋立処分場が開設（埋立可能容量四、五〇〇、〇〇〇㎡、埋立予定年数三〇年）		
	九、一三	平川福祉館開設		
	一一、九	平川動物公園に長沙市から動物親善大使雲豹が仲間入り		
	一一、一九	鹿兒島港本港区改修工事起工 市「農協連跡地再開発基本方針」を策定		

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九八七	昭和六二年	<p>跡地の再開発は民間活力を導入することとし、提案協議(事業コンベン)実施の方針を決定</p> <p>第一回鹿児島市民生き生き健康づくりフェスティバルを鴨池陸上競技場で開催</p> <p>住民記録のオンラインシステムが本庁と各支所・出張所を結び稼働を始める</p> <p>九州新幹線西鹿児島駅周辺環境整備事業自由通路の起工式と着工祝賀会が行われる</p> <p>ソ連の旅客船フェリック・ジェルジンスキー号が谷山港一区北岸壁に入港</p> <p>教育総合センター竣工。鉄筋コンクリート造、地下一階地上五階、延面積五一・一四、六六㎡、工事費十一億七千万円</p>	<p>一、一七 厚生省、神戸市在住の独身女性をエイズ患者と認定。日本で初の女性患者</p> <p>一、三一 国鉄宮之城線(川内く薩摩大口間)が廃止</p> <p>二、四 政府、売上税法案を国会に提出</p> <p>三、三一 国鉄大隅線(国分く志布志間)が廃止</p> <p>三、三一 マニラ市郊外で誘拐された三井物産マニラ支店の若王子支店長が、一三七日目に保護される</p> <p>四、一 国鉄が分割民営化され、六つの旅客鉄道会社(JR)と貨物鉄道会社として発足</p>
三、三〇	三、二七	市、鹿児島ポートランド・コア(仮称)提案協議	四、二三
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星ヶ峯団地へ集団移転	四、一
三、二二	三、二二	市、土地開発公社から農協連跡地を取得	三、三一
三、二二	三、二二	有村町住民が星	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
三、三一	南消防署、谷山分遣隊を上福元町諏訪に新築移転	五、一〇	帝銀事件の死刑囚、平沢貞通被告が肺炎のため死亡
四、一	明和・紫原・八幡・西谷山の四福祉館を開設	六、一八	プロ野球の連続試合出場の世界最多記録を達成した広島カープの衣笠選手に国民栄誉賞を贈ることを決定
四、一	学校給食センター谷山分場が業務開始	七、一	生産者米価（一九八七年産）、三一年ぶりに引き下げ一〇・二八米価審議会、一三年ぶりに消費者米価引き下げを答申
四、二	谷山保健センターが完成	七、七	大関若島津が引退
四、二	県議会議員選挙	七、一八	第七回全国豊かな海づくり大会が皇太子殿下ご夫妻を迎えて枕崎市で開催
五、八	旧宮川小学校跡地にキャンプや自然観察などが楽しめる宮川野外活動センターが完成	八、二七	日本最大の静止衛星「きく五号」、初の三段式H1ロケット打ち上げ成功
六、一七	鴨池・唐湊地区で起きた連続放火犯人を逮捕	九、四	日本航空法廃止法（日航民営化法）が成立
六、一九	鹿児島市農協不正融資事件で鹿児島地裁は、白坂元専務に懲役三年の実刑判決	九、一八	改正外国人登録法成立。在日外国人の指紋押捺を五年ことから生涯一回に軽減
六、三〇	内倉吉憲氏収入役を辞任	九、二二	天皇陛下が膝臓疾患で手術
七、一	鬼塚兼光氏収入役に就任	九、二三	沖縄県で金環食が二九年ぶりに観測される
七、七	磯海水浴場環境整備事業完成	一〇、二九	ニューヨーク株式市場で株価大暴落。下落率二二・六％で二九年恐慌を上回る（暗黒の月曜日）
七、一三	鹿児島県議会六月定例会最終本会議で、鹿児島市農協再建のため県信用農協連に五五億円を貸し付ける議案を可決	一一、一六	中曽根内閣が総辞職。竹下登総裁が第七代首相に指名され竹下内閣成立
七、一五	鹿児島市制一〇〇周年記念事業の「メインテナー」を決定（いきいき鹿児島、ひらこう未来）	一一、一八	日本航空が完全民営化
七、二二	錦江湾公園キャンプ場オープン	一一、二〇	全日本民間労働組合連合（連合）が発足
八、一	鹿児島市農協が田上農協に吸収合併される		
八、六	東谷山納骨堂が完成		

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九八八	昭和六三年	<p>市営バスと民営バス各社、共通乗車制度を実施</p> <p>九・一〇 磯海水浴場に海ガメが産卵し、八一匹誕生</p> <p>九・二二 「生き生き健康社会づくり」を推進するため、第一回長才まつり開催</p> <p>一〇・一六 鹿兒島市制一〇〇周年記念事業の「シンボルマーク」を決定</p> <p>一〇・二二 友好都市締結五周年慶祝大会参加のため赤崎市長一行長沙市を訪問</p> <p>一一・一六 鹿兒島ポートランド・コア(仮称)事業予定主体者を決定(清水建設、井上産業共同事業体)</p> <p>一一・一六 鹿兒島市制一〇〇周年記念事業サザンピア21実行委員会設立</p> <p>一一・一六 鹿兒島市制一〇〇周年記念事業サザンピア21実行委員会事務局発足</p> <p>一一・一二 鴨池公園屋内水泳プールが落成。鴨池公民館が完成</p> <p>一二・一〇 市中心障害者総合福祉センター「ゆうあい館」が完成</p>	<p>一一・二九</p> <p>一一・三〇</p> <p>一二・一〇</p> <p>一二・一七</p>
<p>二・八</p> <p>二・一</p> <p>二・五</p> <p>市道(岩崎谷・長田線)が開通</p> <p>鹿兒島ポートランド・コア(仮称)事業主体者と農協連跡地の土地売買仮契約書を締結。二月二九日、市議会土地処分議案可決</p>	<p>一一・一二</p> <p>一一・一八</p> <p>一一・二五</p>	<p>竹下首相・初訪米。一・一三、レーガン大統領との首脳会談で「世界に貢献する日本を」と約束</p> <p>三島村硫黄島の硫黄岳が五二年ぶりに噴煙を噴き上げる</p> <p>盧泰愚韓国第十三代大統領、就任</p> <p>バグダッド発ソウル行き大韓航空機がビルマ沖で消息不明となる</p> <p>奄美大島本島のウリミ、バエが根絶され、野菜・果物の出荷が解除になる</p> <p>利根川進マサチューセッツ工科大学教授がノーベル医学学生理学賞を受賞</p> <p>韓国大統領選挙で与党民主正党の盧泰愚総裁が第十三代大統領に当選</p>	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
	二、二五	小野中迫・梅之木・田中宇都地区、西郷団地、桜川地区の町界町名変更と住居表示実施 (小野一丁目、二丁目、東谷山四丁目、五丁目、西陵五丁目、八丁目)	一、三一 J R山野線(栗野、水俣)が廃止
二、二〇	桜ヶ丘福祉館開設	二、二 ガット理事會、日本の農産物輸入の自由化勧告を採択(農産物関係で初の対日勧告)	H I ロケット、初の実用衛星「通信衛星さくら三 a 号」の打ち上げに成功
三、一四	河頭大橋が完成	三、一九	世界最長五三、八五kmの青函トンネルで本州と北海道を結ぶJ R 津軽海峡線が開業(明治四一年以来八〇年の歴史を持つ青函連絡船も使命を終えて姿を消す)
三、二四	城山公園トンネルが開通	三、一三	中国上海市郊外で高知学芸高校修学旅行生らに乗せた急行列車が別の急行列車と衝突。先生、生徒二十七人死亡、一〇四人が負傷する惨事となる
三、二五	田上台福祉館開設	三、二四	十島村の宝島小学校小宝島分校が九年ぶりに復活
三、二九	九州縦貫自動車道(鹿児島北、鹿児島)、指宿有料道路Ⅲ期(鹿児島、谷山)、国道三号線鹿児島バイパスの一部の三線が同時開通	四、九	瀬戸大橋が開通 (着工から九年六ヵ月、総工費一兆一、三〇〇億円)
三、三一	甲突川左岸緑地にモニュメント「帽子の像」が完成	四、一〇	大阪港に接岸中のソ連の客船「プリアムリエ号」が炎上。死者十一人の惨事
四、一	星峯東小学校、武岡中学校が開校	五、一八	川崎市助役、リクルートの未公開株譲渡で、約一億円の利益をあげていたことが発覚(リクルート疑惑事件の発端)
四、一四	明和分遣隊を新設	六、一八	牛肉、オレンジ輸入自由化問題が佐藤農水産相とヤイター米通商代表の閣僚交渉で決着、仮合意文書に調印。牛肉、オレンジを三年後の一九九一年四月に輸入自由化することが決まる
四、一七	市議會議員選挙	六、二〇	英国スコットランド沖の北海油田の洋上石油基地が爆発。死者十六人、行方不明一五〇人の大惨事が起こる
五、三	西鹿児島駅の東西を結ぶ自由通路が完成	七、六	
五、一六	鹿兒島市が都市景観形成モデル都市に指定される		
六、一	四元統一郎氏、市議會議長に就任		
六、一六	鹿兒島県海亀保護条例が施行。全国初の条例化		
六、三〇	鹿兒島地方気象台で、初めて日中間降灰量が観測史上最多の二、六七一gを記録 磯海水浴場管理棟完成		

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
七 九	七 九	鹿児島市制一〇〇周年を記念し「巨匠たちが描く桜島展」開幕	七 二 三
七 一七	七 一七	鹿児島国際火山会議を記念した「八八、鹿児島カッブ火山めぐりヨットレース」が開幕	八 三
七 二六	七 二六	第一レース、錦江湾トライアングルレース（二十マイル）	九 一 七
七 一 九	七 一 九	第二レース、錦江湾インシヨアレース（三〇マイル）	九 一 九
八 一 一	八 一 一	第三レース、火山めぐりオフショアレース（二七〇マイル）	九 二 二
八 一 二	八 一 二	「火山と人との共存」をテーマとした鹿児島国際火山会議が浩宮さまをお迎えして開催	一 〇 八
九 一 三	九 一 三	友好都市長沙市から平川動物公園に珍獣レッサーパンダ二頭が仲間入り	一 〇 八
九 一 三	九 一 三	田上農協が、かごしま農協と名称を変更	一 〇 八
九 三 〇	九 三 〇	鹿児島市制一〇〇周年記念事業サザンピア21実施本部を設置	一 一 八
一 〇 一 七	一 〇 一 七	天皇陛下のご重病が伝えられ市役所正面玄関ロビ―に回復を願う記帳所を設置	一 一 二 四
一 〇 二 九	一 〇 二 九	市電架線の中央支柱化工事完成（朝日通く高見馬場間）	一 一 二 一 九
一 一 一	一 一 一	天皇陛下のご病状に絡みおはら祭の中止を決定	一 一 二 二 七
一 一 一	一 一 一	鹿児島市で第一回全国過疎問題シンポジウム開催	一 一 二 二 七
		唐湊火葬場廃止	
		北部斎場が完成供用開始	
			海上自衛隊潜水艦「なだしお」と大型釣り船「第一富士丸」が衝突。第一富士丸は二分後に沈没、乗員乗客三〇人が死亡
			米上院、包括貿易法案可決
			第二四回ソウルオリンピック開幕（五大陸すべて参加 一六〇カ国）
			裕仁天皇、吹上御所で吐血、以後重病。自肅ムードつづく
			天皇陛下のご病状悪化に伴い、政府は閣議で陛下が担当されてきたすべての国事行為を皇太子殿下に委任することを決定
			鹿屋市の市道でタクシーが道路陥没の大穴に転落。落ちた車も見つからないというミステリーな結果となる
			米大統領に共和党ブッシュ当選
			消費税法案、参議院で成立
			北海道十勝岳が六二年ぶりに噴火
			竹下改造内閣が発足

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
一九八九	昭和六四年	<p>平川動物公園でコアラ三世が誕生</p> <p>鹿児島市長選挙で赤崎氏再選</p> <p>県情報公開制度が施行</p> <p>竹下改造内閣で県選出の国会議員から金丸三郎氏が総務庁長官に、宮崎茂一氏が科学技術庁長官に就任</p> <p>鹿児島市の元市役所職員今給黎教子さん、女性としてヨットで世界初の太平洋単独往復横断の偉業を達成</p>	<p>一、七 天皇陛下午前六時三三分崩御。皇太子明仁親王が皇位を継承。新元号は平成と制定。改元の政令は同日公布、一月八日から施行</p> <p>一、八 元号は平成となる</p>
平成元年	一、七	<p>旭相互銀行が普通銀行に転換し、新しく南日本銀行としてスタート</p> <p>金融機関の完全週休二日制実施</p> <p>星ヶ峯団地の町界町名変更と住居表示実施（星ヶ峯一丁目～五丁目）</p> <p>県知事選挙で土屋佳照氏当選</p> <p>鹿児島市制一〇〇周年記念事業『サザンピア21』火山と未来のフェスティバル』開幕</p> <p>会場：谷山地区臨海部一号用地A区内</p> <p>南薩横断道路、錫山バイパスを最後に全線開通</p>	<p>一、七 即位後朝見の儀が皇居の宮殿松の間で行われ、新陛下は即位を宣言後「憲法を守り、これに従って責務を果たす」と決意を表明</p> <p>一、九 リクルートコスモスの未公開株譲渡事件で、東京地検特捜部は江副リクルート前会長とNTT元取締役の式場英、長谷川寿彦逮捕</p> <p>二、一三 弥生時代後期としては国内最大規模の環濠集落が佐賀県吉野カ里遺跡で見つかる</p> <p>二、二二 昭和天皇の大喪の礼が国の儀式として新宿御苑で一六三カ国約一万人が参列して営まれる</p> <p>三、六 東京地検特捜部リクルート事件で真藤恒NTT前会長と元秘書、村田幸藏を収賄の疑いで逮捕</p>

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
三・三一		鹿児島市制一〇〇周年記念誌「鹿児島市百年の記録」発刊	元労働事務次官・加藤孝を収賄容疑で、元リクルート事業部長辰巳雅朗を贈賄容疑で逮捕
四・一		鹿児島市制施行一〇〇周年記念式典を市民文化ホールで挙行	パリで開かれたフィギュア世界選手権大会の女子シングルで、伊藤みどり選手が優勝。日本人初のフィギュアチャンピオンとなる
四・一		谷山北福祉館開設	東京地検特捜部、リクルートコスモス株一万株を譲り受けていた高石前文部事務次官を収賄容疑で逮捕
四・二		姉妹友好都市市長会議「ふれあいサミット」開催（チャールズ・F・ホプキンスバース市長、王克英長沙市長、赤崎市長の三者が会談）鹿児島宣言を行った	消費税スタート
四・六		武岡台小学校開校	天安門事件が発生 (天安門広場のデモ隊を戒厳部隊が武力鎮圧)
四・一二		小山田町に鹿児島市竹産業振興センターが完成	大衆の哀歓を歌い続けた美空ひばりさんが死去。女性初の国民栄誉賞が贈られる
四・二七		全国三九都市の市制一〇〇周年市合同記念式典を東京晴海埠頭「ふじ丸」船上で開催	第十五回参議院選挙、自民党惨敗。消費税、リクルート事件などに対する国民の厳しい審判が下る。社会党は改選議員席を二倍以上も上回る
五・九		市議会百周年記念式典を市役所本館講堂で挙行	参議院選挙で自民党が惨敗したことを受けて、宇野首相が退陣の決意を表明
五・一四		鹿児島市制一〇〇周年記念事業『サザンピア21』閉幕 入場者数 八八〇、九一六人	自民党総裁選に林、海部、石原の三氏立候補。八日投票の結果、海部氏が第十四代総裁に決定
五・一八		森山裕氏市議会議長に就任	海部自民党総裁が第七六代首相に決定。女性二人が入閣する組閣終える
六・三〇		福留達夫氏助役を辞任	山下官房長官が辞任。森山真弓環境庁長官が初の女性官房長官に就任
七・一		平川浄水場通水	礼宮さまと川嶋紀子さんとの婚約が皇室会議で正式に決まる
七・八		市営野球場を全面改修、新たに鴨池市民球場として完成	米国ハワイに亡命中のマルコス前フィリピン大統領
七・二一		種子島・屋久島航路に高速水中翼船「トッピー」就航	
七・二五		鹿児島市制一〇〇周年記念事業「世界花火大会」	

西 曆	和 曆	市 の 主 な 事 項	国 内 外 な ど の 事 項
	〃二六	を南日本放送と共催で開催	
	八・三〇	奄美大島近海で発見されたベトナム難民一〇二人を鹿児島市泉町の港湾合同庁舎に収容	九・二九 がホルルの病院で死去 大相撲秋場所で全勝優勝し、通算九六九勝の最多記録を達成した横綱千代の富士関に国民栄誉賞が贈られる
	九・一二	西陵福祉館・吉野福祉館開設	
	九・一九	市制一〇〇周年を迎える全国三三都市の共同記念事業として、NHKと共催で「日本のうた、ふるさとのうた、かごしまコンサート」を市民文化ホールで開催	一〇・五 ノーベル平和賞をインド亡命中の中国チベットの前首相ダライ・ラマ十四世に授与
	一〇・五	出来巽氏が市議会議長に、西郷衛氏が副議長に就任	
	一〇・六	鹿児島市武三丁目に財団法人長島美術館が開館	
	一〇・一一	イギリスの観光船「シープリンセス号」が谷山港に寄港	
	一〇・一六	萩尾隆吉氏助役に就任	
	一〇・二〇	谷山サザンホール開館	
	一一・七	市議会百周年記念碑除幕	
	一一・一一	市制一〇〇周年シンポジウム開催	

# 鹿児島市史 IV

平成二年三月五日印刷

平成二年三月十五日発行

編さん

南日本新聞社

発行者 鹿児島市長

赤崎 義則

印刷者 鹿児島市易居町一の二

南日本新聞社

電話 0992-4111







鴨池市民球場(左下)から与次郎一帯を望む  
(平成元年11月撮影)

